

インターンシップ

Internship

社会で働くこと具体的なイメージや生活リズムを掴むことができました。

研修先 / タニコー株式会社

現場に触れ、経済学と結びつけて考える

経済学部では、授業の一環としてインターンシップに参加でき、単位を修得することができる「学外特別研修(インターンシップ)」を専門科目として設けています。

この「学外特別研修(インターンシップ)」は、大学の授業で学んだ経済・社会の仕組みや動向に実体験として触れ、自分の「仕事像・職業像」を磨くために設置されています。ここでは、①期間限定の社会人という立場で(現場に触れる)、②現場で気づいたことを(経済学の学修とつなぐ)、③研修全体の成果を(学生生活の見直しにフィードバックする)という3つの基本理念があります。この授業を通じて自分の「仕事像・職業像」を磨くことは、将来の就職活動に大きく役立つことでしょう。研修先は、企業や地方自治体、NPO・NGOなど多岐にわたります。皆さんの積極的なチャレンジを期待しています。



インターンシップに参加するまで、「社会に出て働く」というイメージが全くできませんでした。しかし、研修先で実際の業務を経験したことで、社会人としての生活リズムを掴むことができ、体調管理や自分の言動に責任を持つようになりました。メモを取る大切さに気づいたのも、そうした変化の一例です。インターンシップでの学びは、就職活動でも十分活かされたと思います。

4年 竹内 珠緒さん

Tamao Takeuchi

資格取得

Qualifications

授業と公務員試験講座受講の両方で役立つ知識が学べて就職にも差が出ます。

公務員試験 合格

私が公務員試験講座を受講した理由は、長期に渡って勉強ができることや、もし民間企業を目指すことになっても公務員試験の学習で得た知識を活かすことができると思ったからです。公務員試験では、多くの科目が課されますが、学部の授業に関する科目も多く含まれおり、授業と公務員試験講座の双方で学習することにより、役に立つ知識を身に付けられます。そうすることで私もよい結果を残すことができました。

4年 大山 天晴さん

Tensei Oyama



明確な目標を持つことでメリハリのある大学生活を送ることができます。

会計士講座 受講

講座を受講した理由は、公認会計士という職業に魅力を感じたからです。会計士の魅力は、普通は見ることのできない、企業の会計書類を見ることができることだと思います。講座を受講して良かったことは、明確な目標ができることで大学生活にメリハリがつくことです。企業の財産管理の基礎である会計を学ぶことで、間接的に経済学の知識も深まることもメリットです。

1年 橋本 蒼汰さん

Sota Hashimoto

